

車種別取付資料

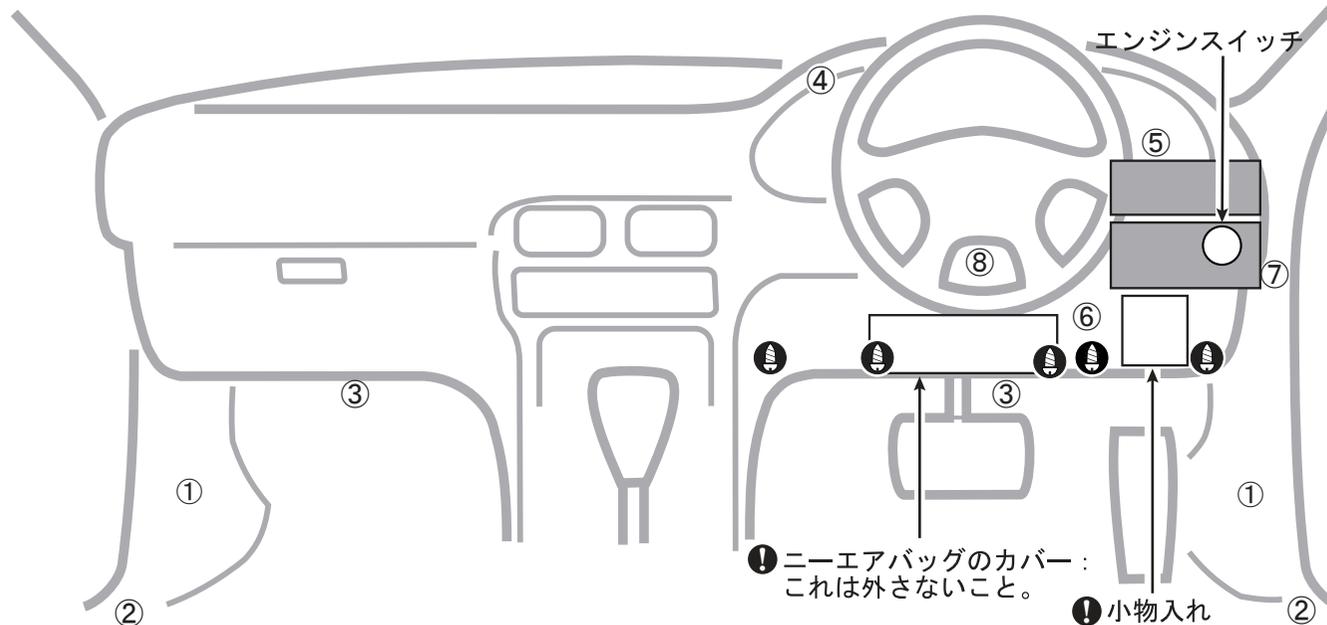
BOX No. 503511

車両情報	トヨタ アルファード・ヴェルファイア	平成20年 5月～	ANH2#/GGH2#系	1/5ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	アルファードハイブリッド・ヴェルファイアハイブリッド	平成23年11月～	ATH20系			Opt.	

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

① 取付作業を行う際はバッテリーのマイナス端子を外した上で行ってください。外さずに行くと故障の原因となることがあります。

① 各配線の取り付けは2/5～3/5ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法は4/5ページを、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN（H&L）配線の接続先とオプションリレーの接続方法は、5/5ページをそれぞれ参照してください。



① カバー類の取り外し方（運転席側）

※エンジンスイッチ裏側の接続作業と、専用ハーネスの取り付け作業（必須）を行うためには、下記の部品を順番に外す必要があります。

- ①右サイド（足下）カバーを外す…奥のクリップピンを先に外し、クリップとツメに注意して手前に引っ張る。
- ②右サイドステップカバーを外す…上側に引っ張る。
- ③アンダーカバーを外す…ネジ2本を外し、手前のツメ2箇所を外し、手前に引っ張る。
- ④メーター周囲のカバーを外す…周囲のツメに注意して、手前に引っ張る。
- ⑤エンジンスイッチ上側のパネル（スイッチ付きの木目調）を外す…ツメのかん合（4箇所）を外しながら、手前に引っ張る。
- ⑥ロアカバーを外す…以下の手順にて作業を行うこと。
 - 右下のボンネット解除レバーと、給油口解除レバーを外す。
 - ロアカバーのネジ3本を外す。
 - ロアカバー中央下側に付いているニーエアバッグのカバーが外れないように押さえながら、以下の順番でロアカバーを外していく。
 外す順番…ロアカバー右側にあるの小物入れの右側と上側→ニーエアバッグカバーの右側と上側→ロアカバー左上側→ニーエアバッグカバーの左側とロアカバー左側→完了
- ⑦エンジンスイッチ付きのカバーを外す…周囲のツメに注意して手前に引っ張る。
- ⑧コラムカバー（下）を外す…以下の手順にて作業を行うこと。
 - チルト&テレスコピックレバーを解除して、ステアリングを一番手前側の位置に引き出してから、レバーをロックする。
 - コラムカバー（下）の車両前方部左右を押して、奥のツメ2箇所のかん合を外す。
 - カバー下側のチルトレバー開口部から指を入れて、中央付近のツメを開いてかん合を外す。
 - ハンドルを回して、正面（左右）にあるサービスホール（穴）からマイナスドライバー（小）を差し込んで、左右のツメのかん合を外し、コラムカバー（下）を外す。

① カバー類の取り外し方（助手席側）

※助手席側（サイドカバー内）に配線を行う場合のみ、下記の部品を順番に外してください。

- ①左サイド（足下）カバーを外す…奥のクリップピンを先に外し、クリップとツメに注意して手前に引っ張る。
- ②左サイドステップカバーを外す…上側に引っ張る。
- ③アンダーカバーを外す…手前のツメ2箇所を外し、手前に引っ張る。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 503511

車両情報 トヨタ アルファード・ヴェルファイア 平成20年 5月～ ANH2#/GGH2#系 2/5ページ ES-89Light Type N.L.
アルファードハイブリッド・ヴェルファイアハイブリッド 平成23年11月～ ATH20系 Opt.

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

① 注意事項

- スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- 取り付けできるエンジンスタターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLight II PSi (商品コード: ESL40) のみです。
- PSI003取付ハーネスを使用します。
- オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- 詳細は、取扱説明書を参照してください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(3/5ページ参照)

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

フットブレーキ上側
4P白色カプラ



専用ハーネス

STOP出力(青)
緑

① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

専用ハーネス

T133S

① 取り付け方法

① 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: ロアカバーを外して、右正面にある車体のボルトに共締めしてください。

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 10P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

エンジンスイッチの裏側
14P黒色カプラ

専用ハーネス
14Pコネクタを割込接続

スマートキーECUの下側
40P白色カプラ

イモビハーネス

40P中継コネクタを割込接続

① スマートキーECUの40P白色カプラに、イモビハーネスの40P中継コネクタを割込接続する。

ステアリングの右下側
ステアリングロックアクチュエータ
7P黒色カプラ



専用ハーネス
12V(黄)
黒(太)

① 常時12V
① 黒色線は同色が2本並んでいるので、接続間違えをしないように注意してください。

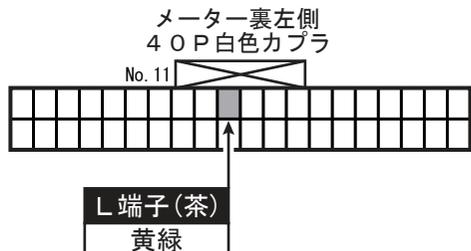
車種別取付資料

BOX No. 503511

車両情報

トヨタ アルファード・ヴェルファイア 平成20年 5月～ ANH2#/GGH2#系
アルファードハイブリッド・ヴェルファイアハイブリッド 平成23年11月～ ATH20系 3/5ページ **ES-89Light** **Type** N.L.
Opt.

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ



① アルファードハイブリッド・ヴェルファイアハイブリッドはCN2のL端子（茶色）配線は接続せずに、必ずオート検出で使用して下さい…車両側にL端子の接続先がないため。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

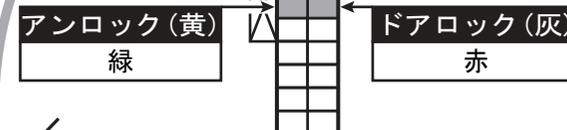
配線内容（受信機CN2線色）
車両配線色

① 特有の注意事項

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線（紫）は、別売のドア信号検出ユニットⅡ（EP131）を使用して、必ず4/5ページに指定したとおりに接続してください。
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線（本ページに記載）に接続してください。
- ② トヨタ用多重アダプターを取り付けていない場合は、エンジンスタートでアイドリング中は、スマートエントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、スマートエントリー操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…STOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
なお、エンジンスタートのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も作動します。

① CN2のPポジション（青色）配線を、必ず接続してください。
また、左下記の手順でフットブレーキを使用して、A/T車設定を行ってください。

サイドカバー内
左側の列の一番上側
2 2 P 青色カプラ



① トヨタ用多重アダプターを取り付ける場合CN2のドアロック（灰）・アンロック（黄）の配線は、ここ（車両側）へ接続せずに、多重アダプターハーネスの灰色と黄色に接続してください。

フットブレーキ上側
4 P 白色カプラ



① 必ず配線してください。
（通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V）

コラム下側
1 2 P 黑色カプラ



① セキュリティ機能を使用する場合のみ配線

サイドカバー内
左側の一番下
1 0 P 白色カプラ



① 運転席ドア開閉のみ検出
① 機能付き車のみ配線

① 純正オートアラーム（メーカー装着）付き車に、トヨタ用多重アダプターを取り付ける場合のみCN2のオートライト（白）の配線は、ここ（車両側）には接続しないでください。…絶縁処理してください。

車種別取付資料

BOX No. 503511

車両情報

トヨタ アルファード・ヴェルファイア 平成20年 5月～ ANH2#/GGH2#系
アルファードハイブリッド・ヴェルファイアハイブリッド 平成23年11月～ ATH20系 4/5ページ **ES-89Light** **Type** N.L.
Opt.

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ（EP131）を使用して、CN2のドア検出配線（紫）は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

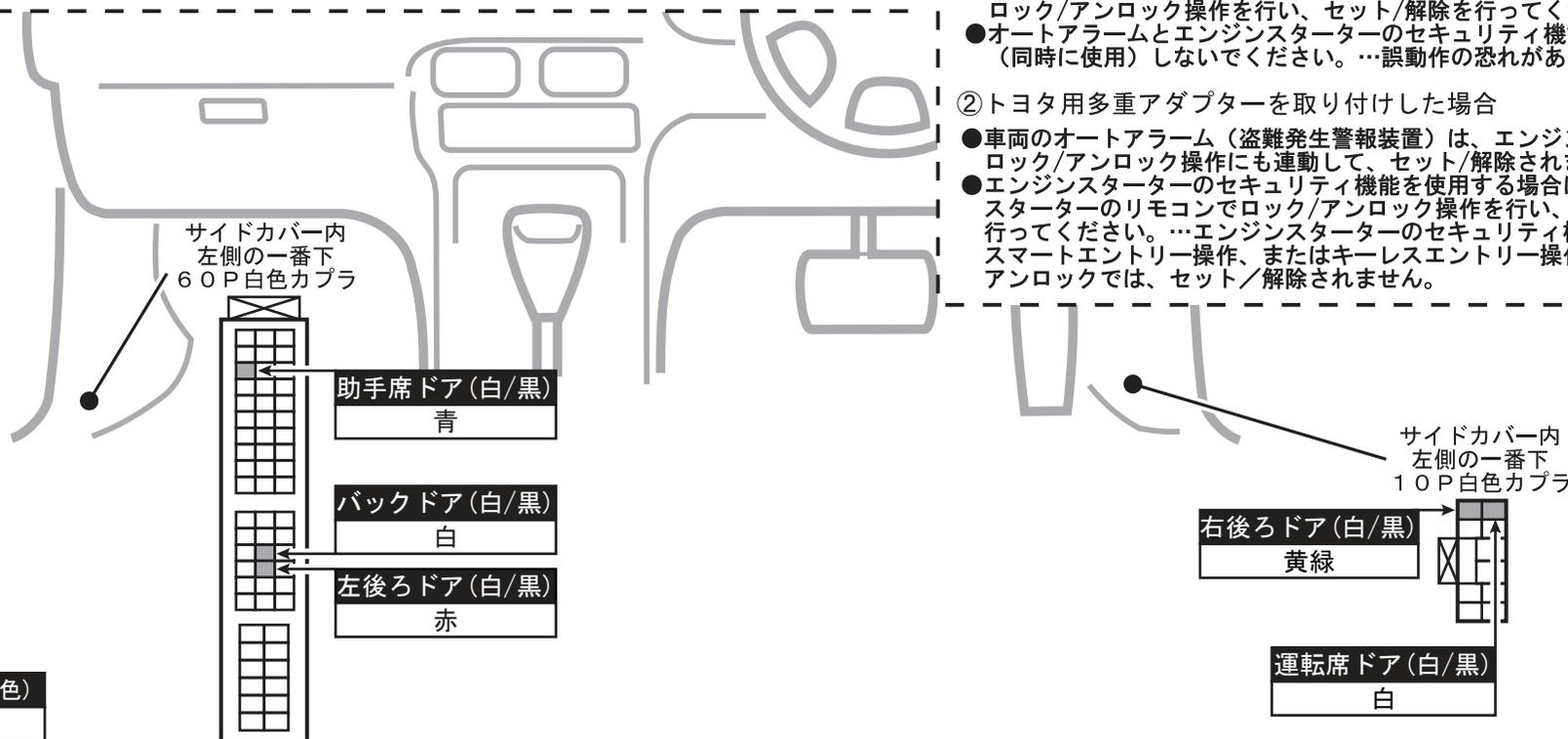
- ※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。
- ※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。
- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

① 純正オートアラームについての注意事項（機能付き車のみ）

- ①トヨタ用多重アダプターを取り付けしない場合
 - 車両に装着されているオートアラーム（盗難発生警報装置）は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
 - 車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
 - オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用（同時に使用）しないでください。…誤動作の恐れがあります。

②トヨタ用多重アダプターを取り付けた場合

- 車両のオートアラーム（盗難発生警報装置）は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作にも連動して、セット/解除されます。
- エンジンスターターのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコンでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。…エンジンスターターのセキュリティ機能は、車両のスマートエントリー操作、またはキーレスエントリー操作によるロック/アンロックでは、セット/解除されません。



配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

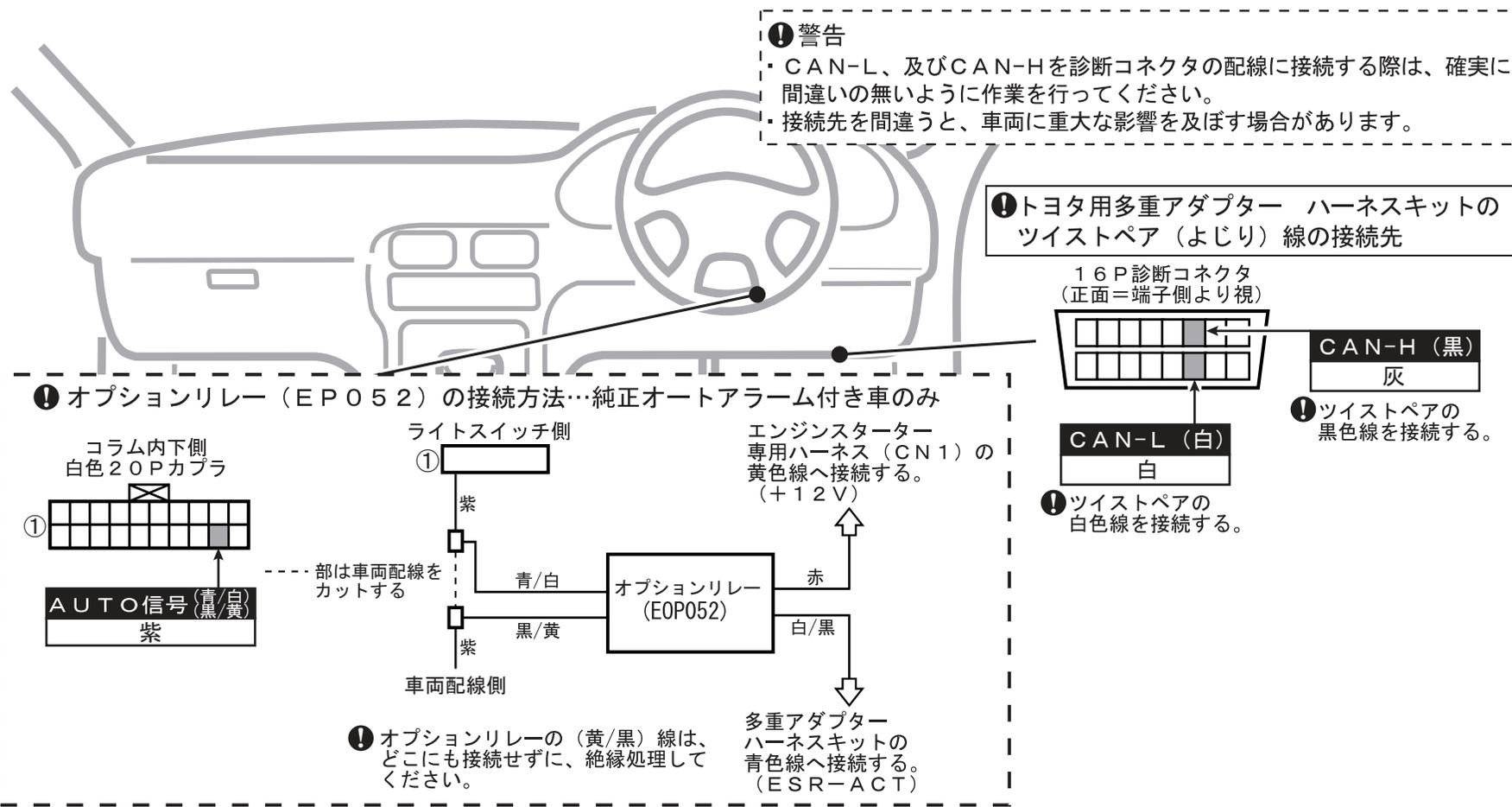
車種別取付資料

BOX No. 503511

車両情報 トヨタ アルファード・ヴェルファイア 平成20年 5月～ ANH2#/GGH2#系 5/5ページ ES-89Light **Type** N.L.
アルファードハイブリッド・ヴェルファイアハイブリッド 平成23年11月～ ATH20系 **Opt.**

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

- ① 純正オートアラーム（メーカー装着）付き車にトヨタ用多重アダプターを取り付けする場合のみ、別売のオプションリレー（EPO52）を使用して、コラム内下側の白色20PカプラにあるAUTO信号（紫色線）をカットして、下記の接続方法のとおり接続してください。また、CN2ハーネスのオートライト線（白色）は、車両側に接続せずに絶縁処理してください。



配線内容（受信機CN2線色）
車両配線色

純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶ 重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

■ 概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

■ 取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。

なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ① 純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ② 5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③ カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④ オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

純正オートアラームの取付要領書より

- ❶ 取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

